

# 教職員研修事業

(予算総額:92,316千円)

## 【これまでの教職員研修の成果】

- ・教育センターの研修を年6回以上受講する学校園教職員の受講率 … 111%
- ・公開授業を伴う校内研修年間実施率(小学校9回以上、中学校6回以上) … 94%

## 【課題】

- ・子どもの学力向上を図るため、授業改善に継続して取り組む必要がある。
- ・初任者や経験の少ない教員の組織的な育成に取り組む必要がある。
- ・経験の少ない教員の大幅な増加により学校の核となるスクールリーダーが不足している。

## 【国の動向】(平成27年 中央教育審議会「教員養成部会」中間まとめ)

- ・今後、改めて高度専門職として認識されるために、学び続ける教員像の確立が強く求められる。
- ・校内において組織的・継続的に研修が実施されるよう実施体制の充実強化を図ることが必要である。

## 【研修方針】

- ・子ども一人ひとりの「生きる力」の育成に向け、各学校園の教育改善の推進と教育力向上を担う「情熱」「指導力」「人間力」を備えた教職員の育成のために、効果的かつ計画的に研修・研究を進める。

## 専門性の向上 OJT機能の強化



### 【重点取組】

・学力向上を進める中学校教員を育成する  
⇒中学校授業改善の総合的な取組  
2,946千円

・3年間の「初任者・発展研修」と専門指導員制度の実施  
⇒初任者のスキルアップ 49,487千円

・主体的な研究を支援する  
「教職員元気プロジェクト」の実施  
⇒教育課題研究支援 1,200千円

・組織的な授業改善を図るための専門指導員の派遣  
⇒堺版授業スタンダードの徹底 5,229千円

・指導的立場の教員を育成する連合教職大学院への教員派遣  
⇒教職大学院派遣 636千円

研修改革

研究強化

機能強化

## 教職員研修

研究部門

### 教職員元気プロジェクト

- ・「授業改革」コア・ティーチャー認定制度
- ・教育課題研究支援
- ・がんばる学校園サポート

教職員教育研究講演会  
教職員教育研究事業

研修部門

新規採用者研修、初任者・発展研修  
はじめての転勤者研修、10年経験者研修  
学校マネジメント研修、管理職研修

課題別研修(中学校教科別研修【TB】など)  
いじめ防止研修、教育相談研修、健康・安全  
教育研修、科学教育研修、情報教育研修

授業等改善相談会「堺・教師プロ塾」  
教育情報室(T-スクエア)

堺・教師ゆめ塾  
堺・学校インターンシップ研修

## 子どもの学力 学校力の向上



○学力向上を推進する中核教員を中心とした授業改善の推進

○継続的・計画的な初任者・若手教員の育成

○主体的な研究の支援により、「学び続ける教職員」の育成

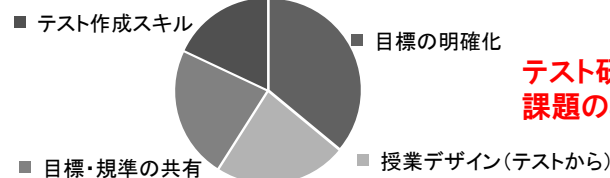
○学力の向上を図る組織的な授業改善の推進

○高度な専門性と豊かな人間性を備えた指導的立場の教員の育成

【現状と課題】

- H28 全国学力状況等調査において、中学校は全ての区分で全国平均を下回っている。  
国語A 95.1 国語B 91.4 数学A 96.5 数学B 95.0(※全国平均を100とした場合の数値)
- 大阪府チャレンジテストにおいても府平均を下回っている。  
国語98.2 数学97.5 英語96.7 社会93.7 理科94.6(※府平均を100とした場合の数値)
- 経験豊かなベテラン教員の退職とともに経験年数の少ない教員の増加。  
(経験年数5年未満の中学校教員数)  
平成22年度 223人 ⇒ 平成28年度 425人【191%増】

Q.自分(中学校教員)に必要なことは? H28『中学校教科別研修(英語)』より



テスト研究による  
課題の再発見

授業改善・  
教科指導力の向上



コア・ティーチャーの育成

リーダーの育成

※研究支援員の配置

- 主な業務
- ・研究計画の立案
  - ・研究成果の発信  
(研究紀要の作成) 等



研修のアクティブラーニング化

全教員への徹底



子どもが学ぶ授業への転換

教科別チームによる実践研究の支援 (拡充)

※教職員元気プロジェクトの活用

「教育課題研究支援」教科等指導研究コースにより、主体的な実践研究を支援し、教科指導における中核教員を育成する。

課題解決型演習【チームビルド研究】の実施

※中学校教科別研修のバージョンアップ

テスト研究や単元開発など、区単位による教科別チームの課題解決型演習を実施し、主体的な活動による教科等指導力の確かな力量形成を図る。

(全中学校43名×5教科)

授業スタンダードを活用した授業改善 (新規)

中学校における授業改革を進めるため、全教科担当教員を対象として、堺版授業スタンダードに基づく授業を公開し、研究協議を実施する。

(全15回 5教科×3回)

【期待できる効果】

- 教科指導における実践研究を支援することにより、確かな専門性に基づく指導ができる教員を育成するとともに、本市課題の解決に向けた新たな教科教育の創造が図れる。
- テスト作成など、少人数による課題解決型の演習を実施することにより、主体的な活動を通じて、学習指導と学習評価が一体となった授業づくりができる確かな指導力を身に付けることができる。
- 今、求められる資質・能力の育成を図る授業観について、全教科担当教員が共有することにより、「教師が教え込む授業」から「子どもが学ぶ授業」への転換を確実に進めることができる。

【成果と課題】

- 授業の達人<マイ☆スター>による公開授業の実施や研修講師としての指導により、優れた指導技術の継承を図る機会を設けることができた。
- 支援を受けた教職員の研究報告書を、教育センター所報に掲載し、全学校園に配布することにより研究成果の還元を図ることができた。
- 優れた指導技術を持ったベテラン教員の退職が続くことから、経験少ない教員のモデルとなる存在として「授業の達人」たる教員を育成する必要がある。

## H28 教職員元気プロジェクト

### 授業の達人<マイ☆スター>認定制度

- 対象者: 優れた教育実践を行っている**ベテラン教員**
- 支援内容: 全国大会規模の研究会参加  
研修講師としての旅費
- 役割: 公開授業および研修講師
- これまでの認定者: 小学校2名、中学校1  
(応募者小学校6人 中学校3人)

### 教育課題研究支援

(年間を通して**自主的に行う研究**の支援)

- 対象者: 意欲的に研究する教職員
- 支援内容: 調査研究のための旅費

### 「がんばる学校園サポート」

(研究推進校への支援)

- 各学校園の課題に応じた研修の実施
  - ・講師招聘謝礼金の負担
  - ・講師招聘費

終了・改善

## H29 教職員元気プロジェクト

### 「授業改革」コア・ティーチャー認定制度(新規)

- 対象者: 優れた教科等指導を行っている**中堅教員**(7人)
- 支援内容: 教育先進地域の調査研究にかかる旅費  
研修講師としての旅費
- 役割: 教科教育を牽引する中堅教員(コア・ティーチャー)が公開授業者および研修講師となり、優れた教育実践の発信・普及に努める。

### 「教育課題研究支援」(拡充)

- ・教科等指導研究コース **<研究テーマ指定型>**
  - 対象者: 優れた教科等指導を行っている教員
  - 支援内容: 教育先進地域の調査研究にかかる旅費
- ・今日的課題研究コース<研究テーマ応募型>
  - 対象者: 意欲的に研究する教職員
  - 支援内容: 調査研究にかかる旅費

1,200千円(枠外)

### 「がんばる学校園サポート」**継続**

(研究推進校への支援)

【期待できる効果】

- 経験少ない教員に対して、優れた指導力を有する教員をロールモデルとして示すとともにその優れた授業技術の伝達が図れる。
- 本市教職員の主体的な研究を支援することにより、高度専門職として「学ぶ続ける教職員」の確立を実現する。
- 学力向上やアクティブラーニングなど、新たな教育課題等に対して、調査研究に基づく効果的な研修や施策を行うことができる。

## 【現在の状況】

- 教員の大量退職及び大量採用に伴い、初任者研修や10年経験者研修の対象者数が激増し、法定研修にかかる事務が増加している。
- 学校現場における教育課題が多様化、複雑化しているため、課題に対応する教職員研修が増加している。

## 現体制(H28)

### 研修G(指主8人)

- 法定研修を実施  
初任者研修等・10年経験者研修  
指導改善研修
- 教職員元気プロジェクト
- 堺・教師ゆめ塾・インターンシップ
- 自主研修支援  
教育情報室(T-スクエア)

### 【専門指導員34人】

- 初任者・若手指導(21人)
- 指導力向上(6人)・ゆめ塾(3人)
- 授業改革(2人)・文化芸術(2人)

※組織的な調査研究は行っていない。

### 採用予定人数の推移

	H27	H28	H29
小学校・支援(小)	196	156	143
中学校・支援(中)	115	105	75

初任者の減少と10年経験者の増加

## 新体制(H29)

### 調査研究ユニット(指主2人+再雇用1人)

#### 主な業務

- 教職員元気プロジェクト
- 教育課題研修
- 自主研修支援  
教育情報室(T-スクエア)

#### 【関連業務】

- 三教研との調整
- 研究所連盟関連
- 研究紀要の作成

#### 【専門指導員4人】

- 授業改革(2人) **研究兼務**
- 文化・芸術(2人)

## 新たな教育課題への対応

- 学力向上・アクティブラーニングの推進
- 家庭学習の充実 etc

研究成果を教職員研修に還元

### 基本研修ユニット(指主6人+再雇用2人)

#### 主な業務

- 法定研修、課題別研修等  
初任者研修等・10年経験者研修  
指導改善研修
- 堺・教師ゆめ塾・インターンシップ

#### 【関連業務】

- 指導主事派遣
- 【専門指導員27人】  
初任者・若手指導 (19人)
- 指導力向上(5人)
- ゆめ塾(3人)

専門指導員の新たな活用による研修体制強化

## 【期待できる効果】

- 養成・採用・研修における一貫した教員育成に注力することができ、教職員のキャリアステージに応じた研修の充実が図れる。
- 学力向上や教育課題等に対して、研究成果に基づく効果的な研修や施策を行うことができる。